

平成26年7月29日

記者発表資料

平成25年度大気環境、水域環境の状況等(概要) ～大気のNO₂が、初めて全測定局で環境基準を達成しました！！～

県は、国及び政令市(注)と連携し、大気環境及び水域環境の調査と、ダイオキシン類などの化学物質調査を行っています。

このたび、平成25年度の測定結果をとりまとめましたので、その概要をお知らせします。県は、この結果を踏まえ、環境基準の達成・維持に向け、関係法令に基づき、工場・事業場に対する規制、指導や自動車の排出ガス対策、生活排水対策などを総合的に推進します。

1 大気環境の状況(別紙1)

(1)大気汚染物質の測定結果

県内91の常時監視測定局で、大気汚染状況を監視するための測定を行いました。

●二酸化窒素(NO₂)は、昭和48年に環境基準が設定されてから初めて、測定を行った91局すべてで環境基準を達成しました。

●浮遊粒子状物質(SPM)は、測定を行った91局中83局で環境基準を達成し、達成率は91.2%(平成24年度は92局中92局達成し、達成率100.0%)でした。

●微小粒子状物質(PM_{2.5})は、測定を行った59局のうち、有効測定局[※]34局中1局で環境基準を達成し達成率は2.9%(平成24年度は17局中11局達成し、達成率64.7%)でした。

※環境基準の評価対象となる年間250日以上測定した局

●光化学オキシダント(O_x)は、測定を行った59局すべてで環境基準を達成しませんでした。

(2)有害大気汚染物質モニタリング調査の結果

県内24地点で、人への健康リスクが高いと考えられる物質の測定を行いました。

●環境基準が設定されているベンゼンなど4物質は、測定を行ったすべての地点で環境基準を達成しました。

●指針値が設定されていアクリロニトリルなど9物質のうち、新たに指針値が設定された「マンガン及びその化合物」が1地点で指針値を超過しましたが、その他の物質は測定を行ったすべての地点で指針値を満足しました。

別紙1 [平成25年度大気環境の状況について\(別紙1\) \[PDFファイル/578KB\]](#)

2 水域環境の状況(別紙2)

(1)公共用水域(河川、湖沼、海域)の測定結果

県内54水域148地点で、公共用水域の水質汚濁状況を監視するための測定を行いました。

●人の健康の保護に関する環境基準が設定されているカドミウムなど27項目のうち、砒素(ひそ)が河川の2地点で火山地帯の自然的要因により環境基準を達成しませんでした。その他の項目はすべての水域で環境基準を達成しました。

●生活環境の保全に関する環境基準が設定されたBOD又はCODは、測定を行った54水域中49水域で環境基準を達成し、達成率は90.7%(平成24年度は53水域中50水域で達成し、達成率94.3%)でした。

●このうち河川におけるBODは、平成24年度から2年連続で、測定を行った3水域すべてで環境基準を達成しました。

(2)地下水の測定結果

定点調査103地点、メッシュ調査297地点、継続監視調査147地点の合計547地点で、地下水の水質汚濁状況を監視するための測定を行いました。

●このうち、平成元年以来継続して測定を行っている定点調査では、103地点中96地点で環境基準を達成し、達成率93.2%(平成24年度は105地点中98地点で達成し、達成率93.3%)でした。

別紙2 [平成25年度水域環境の状況について\(別紙2\) \[PDFファイル/437KB\]](#)

3 化学物質調査の結果(別紙3)

(1)ダイオキシン類についての常時監視結果

ア 大気関係

県所管区域(横浜市、川崎市、相模原市及び横須賀市を除く区域)において15地点で調査を行った結果、すべての地点で環境基準を達成していました。

イ 水域等関係

県所管区域(横浜市、川崎市、相模原市及び横須賀市を除く区域)において公共用水域(水質:22地点、底質:7地点)、土壌(3地点)及び地下水(3地点)の合計35地点で調査を行った結果、すべての地点で環境基準を達していました。

(2)化学物質環境モニタリング調査の結果

ア 大気関係

キシレンなど5物質について、県所管区域、(横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、平塚市及び藤沢市を除く区域)で排出量が多い市など5地点で調査を行った結果、すべての地点で評価基準値(室内濃度指針値等)を下回っていました。

イ 水域関係

直鎖アルキルベンゼンスルホン酸など13物質について、県所管区域(横浜市、川崎市、相模原市及び横須賀市を除く区域)の10河川で水質調査、3河川で底質調査、2河川で水生生物調査を行った結果、評価基準値(水道水質基準値等)のある物質については、いずれも評価基準値を下回っていました。

別紙3 [平成25年度化学物質調査の結果について\(別紙3\) \[PDFファイル/441KB\]](#)

(注)政令市:大気汚染防止法又は水質汚濁防止法に基づく政令市

問い合わせ先
神奈川県環境農政局環境部大気水質課
課長 小林
電話 045-210-4120
大気環境グループ 五本木
電話 045-210-4111
水環境グループ 工藤
電話 045-210-4123

<参考資料>

平成25年度大気環境、水域環境の状況等の詳細については、次の資料をご覧ください。

資料1 [平成25年度大気環境の状況について \[PDFファイル/1.024KB\]](#)

資料2 [平成25年度水域環境の状況について \[PDFファイル/2.230KB\]](#)

資料3 [平成25年度化学物質調査の結果について \[PDFファイル/1.320KB\]](#)



Pdf形式のファイルをご覧いただく場合には、Adobe社が提供するAdobe Readerが必要です。Adobe Readerをお持ちでない方は、バナーのリンク先からダウンロードしてください。(無料)